

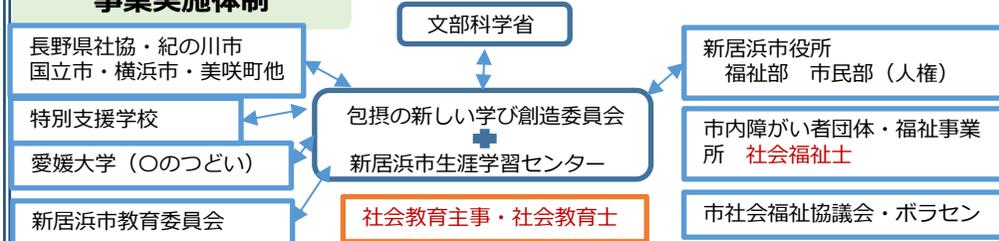
# 包摂の新しい学び創造委員会 (所在地: 愛媛県新居浜市)

## 事業名 みんなが支え合う障がい者の生涯学習機会拡大促進事業

### 事業の趣旨・目的

- ・誰一人取り残されない学びの社会の実現に向けて、従来取組んできた社会教育・生涯学習活動の中で取り残されていた障害者への学習機会提供について、何が必要かを検討し、具体的なプログラムの開発を図る。
- ・その際、障害を持つ人達、関係者との対話を重ねることで、これまでの取組の中で欠如していた点や将来に向けての希望を吸い上げる。
- ・自分達の地域だけではなく全国で推進している活動に目を向け、先進事例から学ぶことで自分達の活動を客観的に見つめ、新たな活動に挑戦していく。

### 事業実施体制



### 活動分野 学習・文化芸術・スポーツ・情報保障・普及啓発

### 主な対象 精神・知的・発達・肢体・内部障害・難病等

- ① 「みんなの居場所」の開設 (ちいさな拠点づくり) 既・障害者と未・障害者が安心して対話できる場をつくる。  
★これまでじっくりと語り合うことがなく、距離を保った状態で勝手に判断し、理解促進にはお互いを知るために語り合うことが重要
- ② 「まなびの楽市楽座」の開設 (自由な選択) 障害者自身がやってみたいと思う学習プログラムを選択できる自由を尊重した総合型体験学習イベント  
★主催者が思い込みでつくった講座に人を募集するのではなく、市民講師が催すメニューを障害者本人が自分で選択して学ぶことのできる仕組みづくり
- ③ 「障害当事者が主体的に取組む活動紹介講座」(元気な活動紹介) 県内各地で多様な活動に取組む活動実践を障害者、市民に情報発信する学習機会を提供する。
- ④ 「障害者の大人の修学旅行」(共通体験の場) 社会見学で見聞を広め、一緒に体験活動することで仲間づくり  
★成人してからは個人、家族での活動が多くなる。様々な人たちと一緒に行動し、これまで体験したことがなかった活動に出会うことで新たな世界に出会う。
- ⑤ 「みんなの学び広場」で情報発信 (ナラティブ発信) 障害者やその家族の歩んできた人生を傾聴し、その話の内容を情報発信してみんなに知ってもらう。
- ⑥ 全国のG P (グッド・プラクティス) から学ぶ (ベンチマーク) 全国の先行事例から学び、良きことをカスタマイズして、わが街にも活動を起こす。  
★講演会「教育と福祉の重なり～社会福祉協議会の活動から学ぶ～」 障害者の実践から学ぶ講座「県内の3つの活動事例から学ぼう」
- ⑦ 障害者を取巻く社会資源をつなげる活動 (学習相談) 「教育」と「福祉」に関する社会関係資本を有効活用するために、障害者の求めに応じた相談を実施する。  
★社会教育主事・社会教育士の持つ専門性を発揮し、社会福祉士をはじめとする多様な人材とつながることで障害者にとって有効な学びの機会を提供する。
- ⑧ 先進事例への研修 これまで先進地から多くの学びを得てきた。今年度は大分県教育委員会を訪問して情報交換を行う予定

### 事業終了後の目指す方向性

- ① 障害を持っていても自分がやりたいことがあれば、そこにアクセスすることができる学びの社会を実現すること
- ② 障害を既に持つ人と今はそうではない人が、共に集う学び合うことができる場を増やしていくこと
- ③ 様々な立場や状況にある人がお互いのことを理解し合える、ケアの精神を持った人が増えるまちづくりをめざすこと

### その他



**連絡先**  
 包摂の新しい学び創造委員会  
 〒792-0023  
 愛媛県新居浜市繁本町8-65  
 新居浜市生涯学習センター内  
 ☎ 0897-33-2991  
 Mail [s.fukuo3@outlook.jp](mailto:s.fukuo3@outlook.jp)